



所属
名古屋大学全学技術センター
環境安全技術支援室
安全衛生技術グループ

勤務地
名古屋大学 東山キャンパス

職位 副技師

入職のきっかけ

学生時代、技術職員の方に実験などをよく手伝っていただきました。転職活動中、今後の働き方について考えていた時、自分の技術を突き詰めながら、その技術で研究・実験の支援をすることができる大学の技術職員という存在を思い出し、自分もそのような形で研究・実験・学生の支援がしたいと思ったので、応募しました。

各作業のおおよその割合

安全衛生巡視業務	70 %
環境安全管理室業務	15 %
その他 (建築系学生実験・研究室の補助業務)	15 %

1日の業務スケジュール例

8:30 ● 出勤

安全衛生巡視の準備
(巡視用配置図作成、利用状況確認)
メール対応、安全衛生巡視日程の調整

12:00 ● お昼休憩

13:00 ● 研究科内の安全衛生巡視
研究室等の安全管理状況の確認、
改善事項の指摘・提案

16:00 ● 巡視記録の作成、結果報告

17:15 ● 退勤



薬品、高圧ガス等の危険・有害物の管理や巡視は大学の研究環境を守る大切な業務です



実験支援では
特殊な機械を扱うことも

活かせるスキル・身につくスキル

〈活かせる〉

- ・建築関連の知識・資格
- ・現場で培った危険予知活動の知識・経験

〈身につく〉

- ・化学薬品や高圧ガスなどの知識
- ・安全行動の重要性を伝えるコミュニケーション力

技術支援室 関連資料

ユーザー（教員・研究者）インタビュー

環境安全衛生管理室

https://www.tech.thers.ac.jp/wp-content/uploads/2022/11/user_voice_5.pdf

アイソトープ総合センター

https://www.tech.thers.ac.jp/users_voice/user_interview03/